

6 月

スクールカウンセラーだより

No.69

新生野中学校スクールカウンセラー 大和 誠一

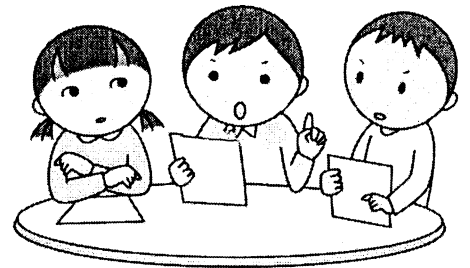
暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしですか。お子さんは、様々な学校活動を経験することによって新しい学年に慣れてきた頃でしょう。

教室を回っていると子どもたちの目標というのが貼り出されていることがあります。「勉強を頑張る」「成績を上げる」と学習に関することが多いです。また一方、「楽しい中学校生活を送る」とか「コロナが収束し、平和な世界になるように」といった文言もあります。

学力を学問的知性（認知能力）、情緒の豊かさや人間関係調整力を「こころの知性」（非認知能力）と呼ばれることがあります。能力が学業成績や運動能力の方に目がいく現在ですが、実は今、注目されているのは、「こころ知性」（非認知能力）なのです。

「こころの知性」とは、心や社会性に関する能力で次の5点にまとめられます。

1. 自分自身の感情や行動を知る力。自分が何をどう感じているのかを知ることによって適切な行動がとれる。
2. 自分の感情を鎮め、不安や苛立ちを振り払う力
3. 目標達成に向かって自分を振るい立たせる力
4. 他の人の気持ちがわかる共感能力
5. 人とうまく関わる力



目に見えず、数値化しにくいいため、昔はあまり重要視されていませんでしたが、ここ10年ぐらいでとても重要な能力だと注目され出しました。「こころの知性」の高い子の方が認知能力も高まり、将来的に幸せな生活を送るという研究結果があるそうです。

さて、「こころの知性」を育てるには、次の3つが必要条件だと言われています。

1. 子どもが安心できる環境を作る。自由な発想はそこから生まれるから。
2. 子どもの興味・関心を育てる。危険や迷惑にならない限り止めさせない。
3. 子どもの成功体験、失敗体験と一緒に喜んだり悔しがったりする。叱咤激励はいらない。

保育所や幼稚園では、早速その方針を取り入れているそうです。家庭でも、ぜひ実践を！と言っても、もう遅いって。いえ、いえ、そんなことはありません。

カウンセリングのご案内

○相談日時 基本的に毎週金曜日 7月16日まで 2学期は8月27日から

午前10時～午後4時45分

相談時間は50分。回数は自由に決められます。

○相談場所 中学校 カウンセリングルーム(西館3階)

○相談対象 児童・生徒および保護者

○申込方法 事前に教頭先生か担任の先生に申し込みます。

TEL 6757-1421

生徒のみなさんへ

あなたは、勉強が好きですか、嫌いですか？

好きだと答えた人は、成績がいいのかな。嫌いだと答えた人は、成績が悪い？そんなことないよね。そもそも、勉強と成績を結びつけることに無理があるのです。やさしい問題にも難しい問題にも同じ点がついたり、違う科目の点を足して平均を出したりすることはあまり科学的だとは言えないからです。だって、ミミズ3匹、猫2匹、鯛5匹の平均は？そんなことに意味あると思いますか。

だから、成績が悪くても勉強は好きになってほしいです。なぜって？勉強で得た知識は冒険の「アイテム」だからです。

言葉の意味を正確に知り、自由に使えるようになると、^{りふじん}理不尽な相手の言い分を^{ろんぱ}論破する「武器」になります。嫌なことを言われてもことごとく受け返す「防具」にもなります。



さらに、「魔法の呪文」にもなるし「薬草」にもなります。

電車の名前を覚えても学校の成績は上がらないけれど、大和路線で走っている黄緑の車体の電車は国鉄時代から走っている201系通勤電車で2024年廃車になる、とつぶやけるのは面白いじゃないですか。日本には2億年ほど前のトンボの特徴を持った「生きた化石」と呼ばれるムカシトンボが生息している。この種のトンボ、世界に3種しかない。そんなことを知っていても何の得にもならないけれど人生が楽しくなること間違いなしです。

勉強は、成績を上げるためにするのではなく、人生を楽しむためにするのです。

SNSで飛び交う情報のどれが本当で嘘かを見抜く眼も養えます。

地球温暖化を防ぐ方法も、身近にできるSDGsの取り組み方も、80年ほど前に起こった愚かな戦争を防ぐ方法も学べます。

知ることを楽しむ勉強をしてください。

上手くいかない場合、相談に来てください。



5月号の訂正

先月号で「眼から入ってきた太陽光を感知するとメラニンというホルモンを分泌する」と書きましたが、正しくは「眼から入ってきた太陽光を感知するとメラニンの分泌は抑えられ、朝は起きやすくなり、夜にスマホやゲーム機の光を浴びるとメラニンが出なくなると眠たくなくなる」の間違いでした。訂正しておわびします。